

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

今年も高い評価を得ました！

地域密着型金融の取り組み

京都銀行（頭取 柏原 康夫）では、平成 20 年度の「地域密着型金融に関する取り組み」が評価され、平成 21 年 12 月 10 日（木）開催の「地域密着型金融に関するシンポジウム」において、昨年に続き近畿財務局から顕彰されることとなりましたのでお知らせいたします。また、シンポジウムでは、当行が取り組んでおります「企業実態把握力の向上に向けた取り組み」について事例発表を行います。

記

1. 顕彰および事例発表について

（1）日 時

平成 21 年 12 月 10 日（木） 13 時 30 分～16 時 00 分
「地域密着型金融に関するシンポジウム」において

（2）会 場

京都府中小企業会館 7 階 710 会議室
京都市右京区西院東中水町 17 番地

（3）顕彰対象の取り組み・事例発表

- ・「企業実態把握力の向上に向けた取り組み」（事例発表を行います）
- ・「観光支援室による観光産業の活性化に資する取り組み」

※「地域密着型金融に関するシンポジウム」は、地域密着型金融に関する各金融機関の取り組みの中で、特色のある取り組み等について、広く地域に紹介することにより、地域密着金融の一層の推進を図ることを目的に開催されています。

2. 顕彰対象の取り組みの概要

(1) 「企業実態把握力の向上に向けた取り組み」について（事例発表）

多様化するお客様のニーズに応え、質の高い金融サービスを提供するには、お取引先を取り巻く業界・業種の特徴を把握し、各々の業種に精通した人材を幅広く育成する必要があります。

平成20年4月に「業種別専門家育成研究会」を創設し、営業店行員と本部分行員計50名を、10業種5グループ（医療・福祉、環境、建設・不動産、バイオ・ナノテク・IT、電子部品・機械金属）に分け、グループ毎に外部講師を招いての講義や、工場見学を実施し、業種別の専門知識を深めております。

(2) 「観光支援室による観光産業の活性化に資する取り組み」について

地元京都の地域経済の牽引力となる京都ブランド・観光関連事業者に対するローン商品「京銀観光支援特別融資〈賑わい〉」（平成17年12月取扱開始）を活用した資金需要への対応や、「京銀京めぐり満喫定期預金キャンペーン」、「京都観光セミナー」の実施、本支店ロビーを活用した「京都観光写真展」「京銀ビジョン」「観光パンフレットスタンド」等による観光情報の発信等、観光産業活性化に資する当行独自の取り組みを継続的に行っております。

以 上